

エーハイム プロフェッショナル3 2080

目次

- 2 — 保証書のご確認を
- 3 — 安全にお使いいただくために
- 4 — 本製品の特徴
- 5 — 内部模式図および推奨ろ材
- 6 — 各部の名称・パッケージの中をご確認下さい
- 8 — セットの手順、点検・お手入れ
- 13 — 故障かな?と思ったら
- 15 — 主要部品図
- 16 — アクセサリー表

商品仕様

機種	エーハイム プロフェッショナル3 2080
流量	1950 ℓ/h
最大揚程	2.35m
定格電圧	AC 100V 50Hz/AC100V 60Hz ※ 50Hz対応機と60Hz対応機は別です。
消費電力	25W (省電力タイプ)
ホース径	吸・排水ともに 16/22mm (4005940)
ろ過槽	容積: 12 ℓ + 1.5 ℓ (プレフィルタ部)
付属ろ材等	● プレフィルターコンテナ 1個 ● ろ材コンテナ 3個 ● プレフィルター専用粗目パッド 1枚 ● 細目パッド 1枚 ● サブストラットプロ レギュラー 7 ℓ ● サブストラットプロ ラージ 3.5 ℓ ※ サブストラットプロレギュラー、ラージは別梱包です
フィルター枠寸法	330×330×567mm (H)
対象水槽	90cm (約160 ℓ) 以上
用途	淡水・海水両用



- このたびは、エーハイム プロフェッショナル3 2080をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
- 正しく安全にお使いいただくために、十分に理解してからご使用下さい。
お読みになった後は保存し、必要な時にお読み下さい。
- 本製品には保証書がついています。保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管して下さい。
- P3の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

エーハイムジャパンホームページ <http://www.eheim.jp>

(機種別分解図、各種取扱説明書、総合カタログ、アクセサリ別の使用方法や分解図などご覧になれます)

EHEIM

保証書のご確認を

お買上げ日、販売店様の名称、住所、電話番号が記入されているか、必ずご確認ください。

万一故障した場合には、下記に記載の内容で無料で修理・調整致します。

お買上げの日より保証期間内に故障が発生した場合は、お買上げの販売店に保証書を添えてご相談下さい。

無料修理規定

1. 保証期間内に取扱説明書、貼付シールなどの注意書にしたがった使用状態で故障した場合には、無料で修理・調整致します。
2. 保証期間内無料修理の場合、お買上げの販売店に保証書を添えてご依頼下さい。
3. ご転居等でお近くにエーハイム商品取扱店が無い場合には、弊社エーハイム サービスセンターにご相談下さい。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書にお買上げの年月日、販売店名等の記入がない場合。
あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、他の機器や器具等から受けた損害。
 - (4) 不当な修理や改造による故障または損傷。
 - (5) 異常電圧を含む電源不適合。
 - (6) お買上げ後の移動、落下などによる故障及び損傷。
 - (7) 火災、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷。
 - (8) 飼育動物による故障または損傷。
 - (9) 観賞魚水槽以外でのご使用による故障及び損傷。
 - (10) 付属品などの消耗による交換。(インペラー、スピンドル、各種Oリング)
5. 保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、本書ならびに保証書の発行によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間及び保証適用外での修理は有料です。ご不明な場合、お買上げ店または弊社エーハイム サービスセンターにご相談下さい。

●輸入発売元

エーハイム ジャパン株式会社

〒261-7112 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 ワールドビジネスガーデン マリブイースト

●お問い合わせ／エーハイムサービスセンター TEL.043-297-3901 FAX.043-297-3531

E-mail service.center@eheim.co.jp

U R L <http://www.eheim.jp>

電話受付時間:月～金(祝日休業) 10:00～12:00、14:00～16:00

●製造元／EHEIM GmbH&Co.KG.

安全にお使いいただくために

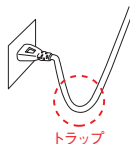
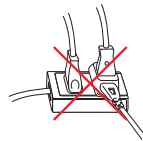
ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。誤ってご使用された場合の保証および事故については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承下さい。

⚠ 注 意

火災・漏電事故などを避けるためにお守り下さい。

 電源コードやプラグを加工したり、ご使用時にたばねたり、柱に打ちつけたりしないで下さい。決して痛んだまま使わないで下さい。電源コードの交換は構造上不可能です。

- 電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使い下さい。
- タコ足配線やテーパープラグ（延長コード）の使用は避けて下さい。
- コンセントやプラグ、コードに埃（ほこり）が被らないようにして下さい。
- プラグを差し込むときは、隙間が出来ないように、しっかり押し込んで下さい。
- 水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意下さい。
- 痛んだコードは、湿気や水濡れにより火災をおこす恐れがあります。
- プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いて下さい。
- 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。
- 引火性のもの（ガソリン、シンナーなど）の近くで使用しないで下さい。
- 水槽より低い位置でコンセントを使用する場合は、水切り用トラップ（右図）を設けて下さい。



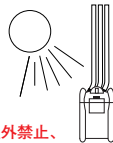
本製品は磁界を発生させるため、磁気媒体をはじめとした磁気の影響を受ける機器は近づけないで下さい。また、ペースメーカーをはじめとする磁気の影響を受ける可能性のある医療機器や精密機器をご使用の場合は、それらの機器類の取り扱い説明書に記された安全距離を必ず保つようにして下さい。

 水の中に手を入れる時は必ずコンセントからプラグを抜いて下さい。

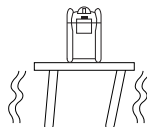
エーハイムによる事故や故障を避けるためにお守り下さい。

- エーハイムは水面より低い位置にあることと同時に、エーハイムの底と水槽水面との高低差が最大180cm以内になるようにセッティングして下さい。
- 定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いで下さい。エーハイムは水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部駆動部分の掃除や取付けたスポンジ類の掃除は忘れがちですので本書に従って定期的実施して下さい。
- 各部に使用されているOリングは、いずれも経年劣化しますので劣化が認められたら交換してください。Oリングが劣化したまま使用すると水漏れで、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ろ材は2080専用の各種パッド類と、エーハイムサブストラットプロラージとレギュラーをお使い下さい。またろ材は入れ過ぎないで下さい。
- 弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁とパイプあるいはストレーナーの間にはさまれる場合がありますので予めご注意下さい。
- エーハイムを空運転させないで下さい。故障の原因となります。
- ホースは専用ホースを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取付けて下さい。
- エーハイムを運転する前に接続部が正しく取付けられ、水漏れや停滞や逆流などがなければよく確認して下さい。
- 本器は日本仕様として製造されています。国内でのみお使い下さい。
- フィルターの目詰まり、故障に備えて、エアーポンプによるエアーレーションの併用、または補助フィルターを併用して下さい。
- 本器は屋内専用です。また屋内であっても高温になったり、凍ったりするような場所に設置しないで下さい。
- 強度のしっかりした安定した場所に正しく設置して下さい。また、漏水などの時、大変危険ですのでテレビやステレオ、パソコンなど電気製品の周囲に絶対に置かないで下さい。
- エーハイムは梱包など万全を期しておりますが、ご使用になられる前に必ず破損など異常がないかをチェックして下さい。破損などが見つかった場合は御使用なさらずにお買い上げ店にお申し出下さい。
- 適合水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚などを飼育する場合は、他フィルターの併用か匹数を調整して下さい。
- 稚魚・小型魚がストレーナー一部の吸い込み口より小さい場合、吸い込まれることがあります。スポンジプレフィルターを必ずご使用下さい。
- 設置場所によってはクッションラバーの跡や移動用キャスターのタイヤマークが残る場合がございます。ご確認下さい。
- 本製品は品質向上等の為、おことわりなく仕様を変更する場合がありますので予めご了承下さい。

エーハイム製品のお取り扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買い上げの販売店又は弊社にご相談下さい。



屋内用



安定した場所に設置

本製品の特徴

エーハイムプロフェッショナル・シリーズの最新バージョン、2080の登場です。21世紀に相応しい便利な新機能が満載。いっそう過効率が向上し、いっそう使いやすくなりました。高性能な材サブストラットプロのラージとレギュラーが同梱されたスターターセットです。

【流量インディケーター】



わかりやすい表示で水槽への排水の状況が目で確認できます。流量の低下を目安にろ材の目詰まりの程度もわかります。

【呼び水レバー】



呼び水レバーを押すことにより、フィルターケース内に呼び水をすることがができます。

【移動用キャスター】



本体底部の前後に装備されています。フィルター本体が垂直な状態では機能しませんが、本体を斜めにする事で前進後退が軽々。

【ポンプヘッド固定用クリップ】



従来のものに比べてクリップ本体が大きくなり、ロック操作が容易になりました。

【ホースアダプター】



吸水口が2つ（左右）、排水口が1つ（中央）あるホースアダプターを採用。水槽の左右から吸水でき、広い範囲のゴミが取れます。

【プレフィルターコンテナ】



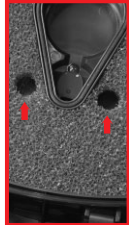
フィルターケースにセットされた材コンテナ最上部がプレフィルターコンテナなので、小規模な掃除の際にはプレフィルターコンテナだけを簡単に取り出せます。
(P5水流の模式図参照)

【プレフィルターコンテナ移動用トレイ】



小規模な掃除の際、プレフィルターコンテナをこのトレイに入れて持ち運べば、お部屋の中に水滴を垂らしたりせずに済みます。トレイは別に保管してください。

【吸水受け入れ孔】



2つの吸水口からフィルターケース内に導かれた「汚れた飼育水」は、プレフィルター専用粗目パッドに開けられたこの孔から、いったんプレフィルターコンテナ底に落ち込み、続いてプレフィルター専用粗目パッドを下から上へと透過します。

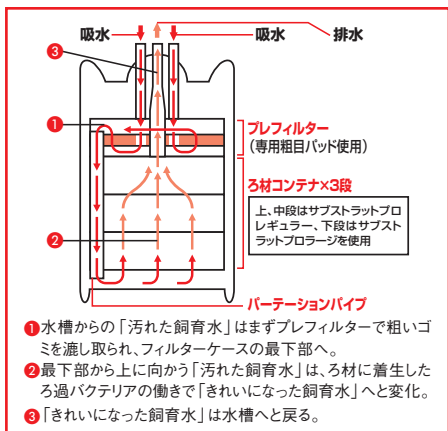
【バートーションパイプ入水口】



プレフィルター専用粗目パッドを透過して、まずは粗いゴミを濾し取られた「汚れた飼育水」は、ここからフィルターケース最下部へと導かれます。



内部模式図および推奨ろ材



従来の外部式フィルターでは、すべてのろ材を取り出してから掃除を行っていました。

ところが**I-ハイムプロフェッショナル3 2080**では、これまでの外部式フィルターとは異なり、フィルターケースの最上部にプレフィルタがセットされています。そのため、他のろ材には手を付けることなく、プレフィルタだけを簡単に取り出して洗浄することができます。

このように、**エーハイム 2080**では**プレフィルタでゴミを取り除くため、大きなゴミが直接ろ材へ進入することを防ぎ、ろ材の掃除（メンテナンス）のインターバルが長くなります。**

セット時のご注意

- ① 同梱のホースは約4mですが、設置によっては足りなくなる場合がございます。エーハイム純正ホース(4005940：φ16/22mm)をご使用下さい。
- ② 水槽キャビネットの下段に2080を設置する場合：本体の高さは約57cmですが、ホースの取り付け・メンテナンスの取り回しを考慮して内寸で65cm～70cmの高さを確保してください。

プロフェッショナル3 2080 推奨ろ材について

プロフェッショナル3 2080には、高性能ろ材「エーハイムサブストラットプロ」の使用をお薦めいたします。エーハイムプロフェッショナル3 2080に同梱されているエーハイムサブストラットプロは、外部式フィルターに最適な高性能ろ材として皆様から高い評価を得ています。

2080に同梱されているサブストラットプロ

サブストラットプロ
レギュラー 1ℓ×7層分(7ℓ)

サブストラットプロ
ラージ 1ℓ×3.5層分(3.5ℓ)

※省資源化のため化粧箱は省かれております。

サブストラットプロの2大特徴

驚くべき多孔質構造

写真はエーハイムサブストラットプロに空気を送り込んだところです。細かい気泡がたくさん生じています。空気がよく通るということは、エーハイムサブストラットプロは多孔質であることの証拠です。このようにエーハイムサブストラットプロは通気性に優れていますが、これは通水性にも優れているということであり、ろ過バクテリアがコロニーを形成するのに最適な条件となっていることがわかります。

ろ過バクテリアの着生に最適!!

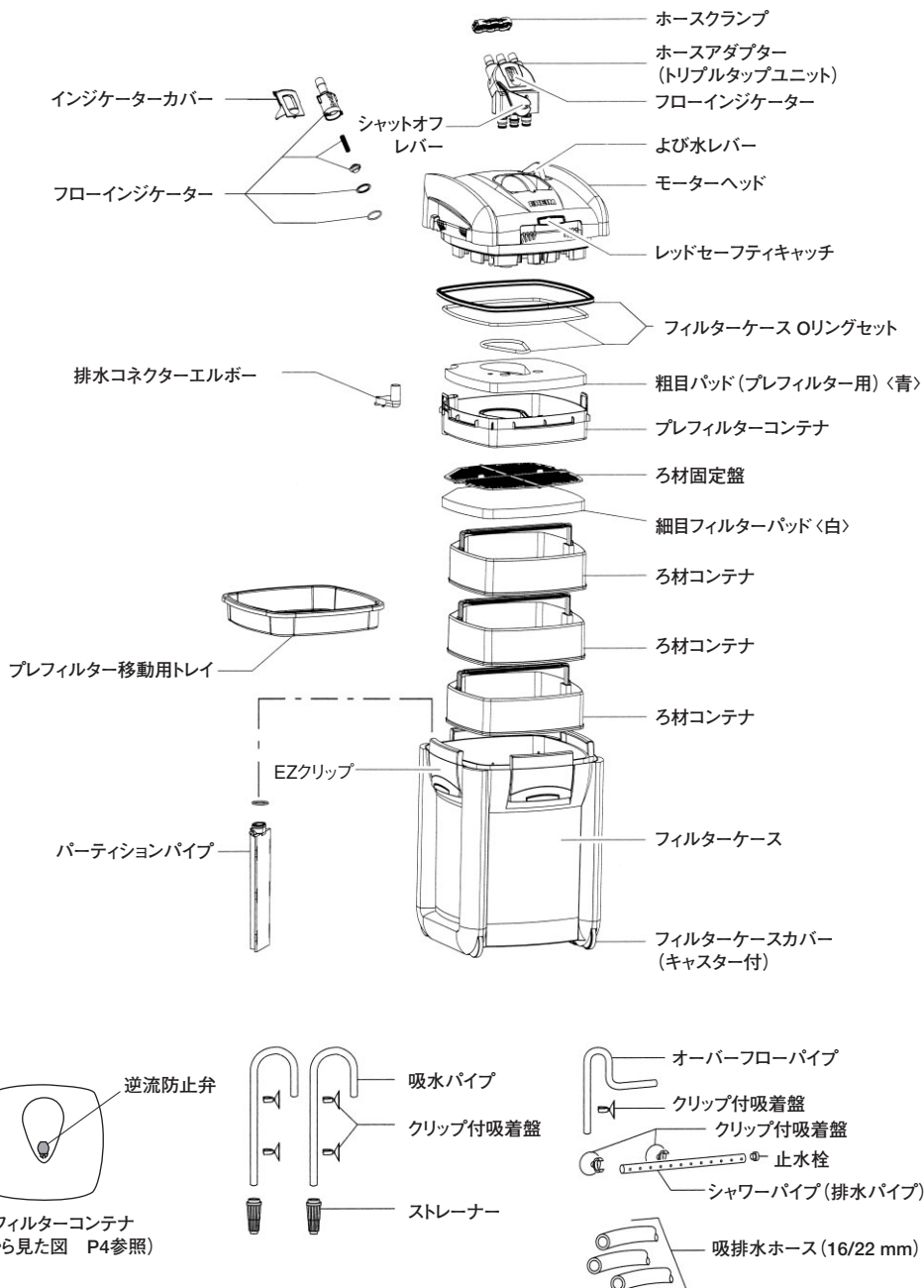
写真はエーハイムサブストラットプロの表面を顕微鏡拡大したものです。ところどころに赤い印が付いていますが、これがろ過バクテリアであるニトロモナスとニトロバクテリアの菌の体の大きさです。このように、エーハイムサブストラットプロの表面に開いた孔は、ろ過バクテリアが着生してコロニーを形成し、育成してゆくのに最適な環境を提供します。

ろ過バクテリアであるニトロモナスやニトロバクテリアのサイズです。

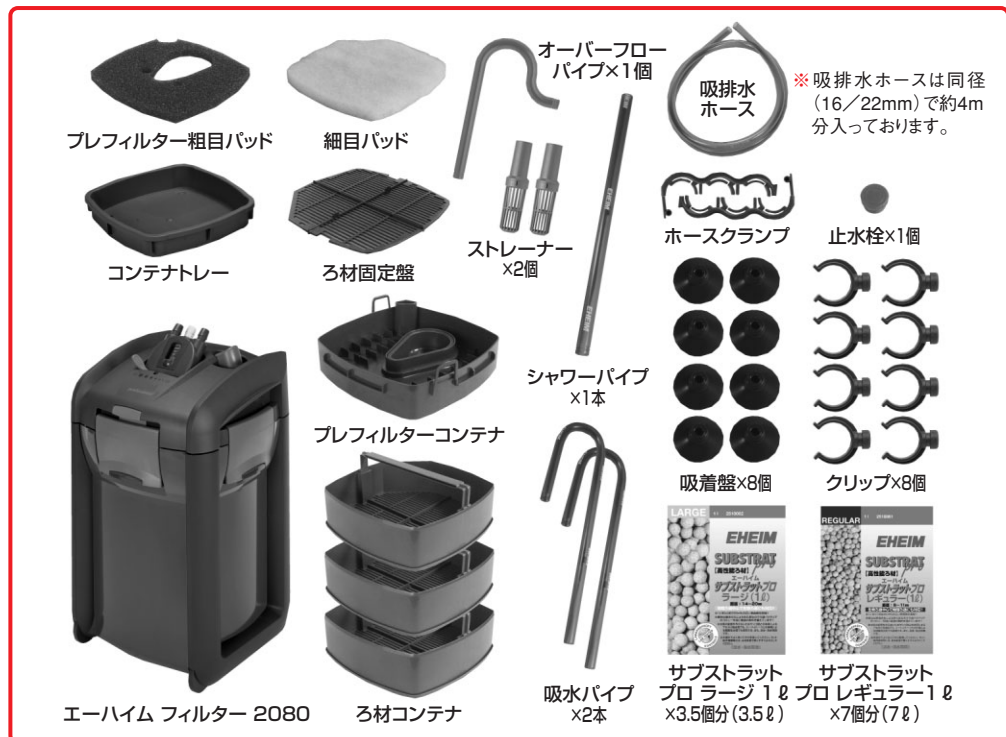
サブストラットプロのサイズ別紹介	品名	直径	1ℓあたりの表面積	機能	特徴	使用上の一言アドバイス
	サブストラットプロレギュラー	6～11mm	450m ² /ℓ	外部式フィルター内の「中間部分」のろ材に最適。	汎用性が高く、生物ろ過と物理ろ過の両方をこなすには最適な万能サイズ。	熱帯魚、金魚、海水魚など、一般的なあらゆる魚種の生物ろ過兼物理ろ過用として最適なサイズ。外部式フィルターだけでなく上部ろ過槽や別置き式ろ過槽用としても活用可能。
	サブストラットプロラージ	14～20mm	350m ² /ℓ	外部式フィルター内の「初期部分」のろ材に最適。	大粒なので目詰まりしにくく、第一に物理ろ材として、第二には生物ろ材として機能するサイズ。	すべての魚種の飼育の際、外部式フィルターの初期部分に使用すれば、物理ろ材として大きめのゴミをかからめ取るだけでなく、サブストラットプロならではの多孔質構造により、その表面に大量のろ過バクテリアの繁殖が期待できるため、やがて生物ろ材としても強い能力を発揮。

※エーハイムサブストラットプロには、上記の他に「**スモールサイズ**」がございますが、プロフェッショナル2080には使用することができませんのでご注意ください。

各部の名称



パッケージの中をご確認ください。



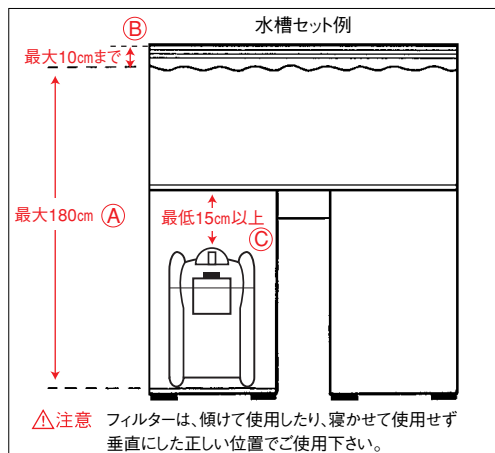
※フィルターの各部品を点検して下さい。特に破損したり紛失しやすいシャワーパイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取扱いには十分気を付けて下さい。

※サブストラットプロレギュラー(7ℓ分)とサブストラットプロラージ(3.5ℓ分)は資源保護の為、化粧箱が省かれております。

※約4m分のホースが同梱されておりますが、設置状況によっては不足する場合があります。その場合はエーハイム純正ホース(4005940 16/22mm)をお求め下さい。

⚠注意 製品の梱包には、万全を期していますが、通水する前に破損、亀裂などがない事を点検してからご使用下さい。

設置場所

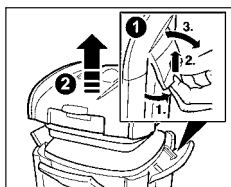


エーハイムフィルターのモーターヘッド部分が水面より10cm以上低くなるように置く場所を決めます。ただし、図のように高低差が最大180cm以内(A)になるようにセットして下さい。なお水槽の横にセットされる場合、呼び水レバーによる呼び水機能を実際にするため、水槽上縁から水面までの高低差は最大で10cm(B)までとして下さい。2080本体の高さは約57cmですが、ホースの脱着やメンテナンス時の利便性を配慮して最低でもキャビネット内天板と15cm以上(C)の空間を上部に確保して下さい。水面とフィルターモーターヘッドの高低差が50cm以下の場合、1本の吸水ホースから吸水されることがあります。その場合P13の「片方のパイプからしか吸水していない」を参照して下さい。

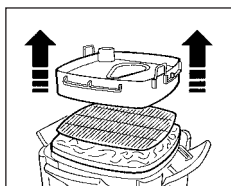
セットの手順、点検・お手入れ

I ろ材のセット／モーターヘッドの装着

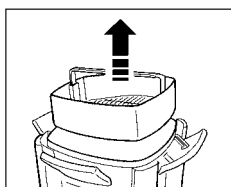
- ① フィルターケースの側面4箇所にあるEZクリップを図中の手順で解除し、モーターヘッドを取り外します。



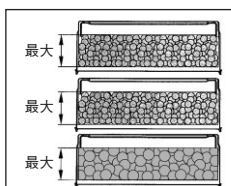
- ② フィルターケースの中から、プレフィルターコンテナ、ろ材固定板、細目フィルターパッド(白)を取り出します。



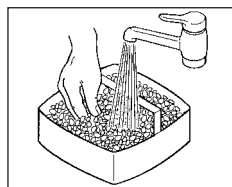
- ③ フィルターケースの中から、3つのろ材コンテナを全部取り出します。ろ材コンテナには引き出し式の手持ち用ハンドルが付いているので、これを使うようにして下さい。



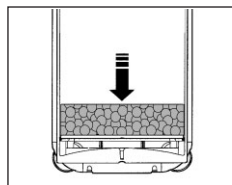
- ④ 3つのろ材コンテナそれぞれにろ材を入れます。フィルターケースのいちばん下に入るろ材コンテナにはサブストラットプロ ラージを、残りの2つのろ材コンテナにはサブストラットプロ レギュラーを入れて下さい。なお、手持ち用ハンドルが収納できないほど多量のサブストラットプロをろ材コンテナに入れてはいけません。適量を入れるようにして下さい。本品には、余裕を見込んでサブストラットプロ レギュラー7ℓ分とサブストラットプロ ラージ3.5ℓ分が同梱されていますが、どちらも適量を使用して下さい。



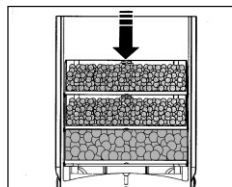
- ⑤ ろ材コンテナにサブストラットプロを入れたら、流水で濁り水が出なくなるまで十分に洗浄します。



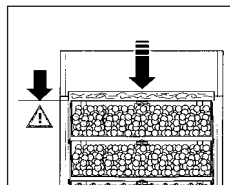
- ⑥ フィルターケースのいちばん下にサブストラットプロ ラージが入ったろ材コンテナを入れます。ろ材コンテナのハンドルは降ろして下さい。



- ⑦ サブストラットプロ ラージが入ったろ材コンテナの上に、サブストラットプロ レギュラーが入ったろ材コンテナを2つ続けて入れます。ろ材コンテナのハンドルは降ろして下さい。

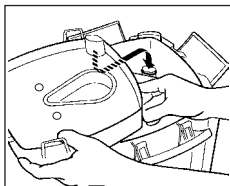


- ⑧ いちばん上のろ材コンテナの上に細目フィルターパッド(白)を敷き、その上にさらにろ材固定盤を載せます。このとき、ろ材コンテナの手持ち用ハンドルがきっちり収納されていることを確認して下さい。

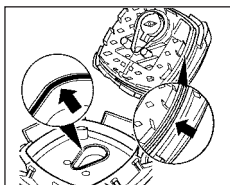


⚠ 細目フィルターパッド(白)は、必ず一番上のろ材コンテナ(ハンドルを下げた状態)のハンドル上に載せて下さい。

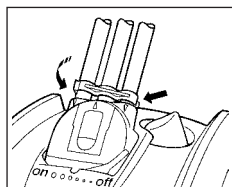
- ⑨ フィルターケースに粗目フィルターパッド(青)を入れたプレフィルターコンテナを入れます。このとき、プレフィルターコンテナとパーティションパイプがしっかり接続(矢印部分)されているか確認して下さい。



- ⑩ フィルターケースにモーターヘッドを装着します。このとき、2箇所(Oリング(矢印部分))によじれないか、異物がひっかかったり挟まったりしていないか、などをよくチェックし、モーターヘッドとフィルターケースがしっかり密着したことを確認してから、EZクリップを確実にロックするようにして下さい。



- ② ホースアダプターに取り付けたホースの付け根の部分に、ホースクランプをしっかりと確実に固定します。



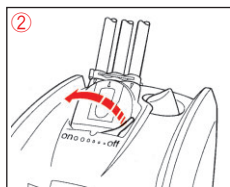
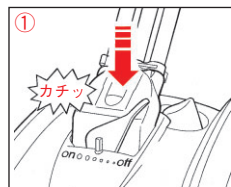
III ホースアダプターの取り付け・取り外し

取り付け①

ホースアダプターをモーターヘッドに装着するには、「カチッ」と音がするまで、ゆっくりしっかりと確実ににはめ込みます。この時、シャットオフレバーは必ず「OFF」の位置にして下さい。レッドセーフティキャッチにはさわらないで下さい。

取り付け②

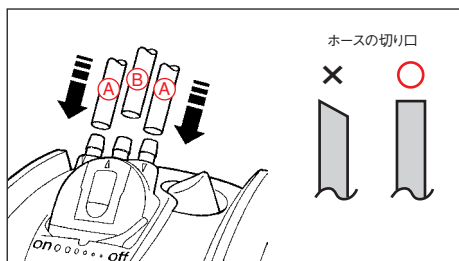
ホースアダプターのシャットオフレバーを「ON(開く)」の方向にいっぱいまで傾けます。これでホースアダプターがモーターヘッドにロックされると同時に、吸水口と排水口が完全に開放されます。シャットオフレバーが「ON」の位置に移動しない場合は無理をせず、ホースアダプターを外し、もう一度装着し直して下さい。



II 吸水ホースと排水ホースの取り付け

※ 以下の作業は、2080本体からホースアダプターを取り外した状態で行なうことも可能です。

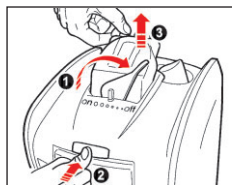
- ① ホースアダプターの吸水口(左右(A))と排水口(中央(B))にそれぞれホースを取り付けます。このとき、ホースは吸水口や排水口の付け根まできっちりとねじ込むようにして下さい。また接続するホースは、斜にならないよう、まっすぐに切して下さい。



取り外し

まずプラグを抜いて電源を切ります。それから、ホースアダプターを図中の手順で操作して2080本体から取り外します。

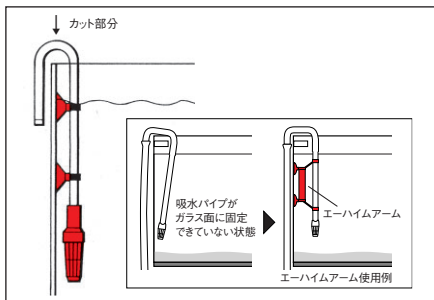
- ① シャットオフレバーを「OFF」の位置にする
- ② レッドセーフティキャッチを押す
- ③ ホースアダプターを外す(真上方向)



IV 吸水部と排水部のセットのしかた

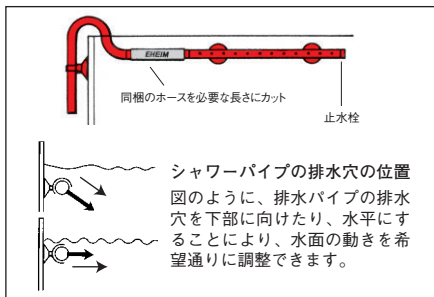
① 吸水部のセット

吸水パイプとストレーナーを接続し、水槽壁面にクリップ付吸着盤で取りつけます。水槽フレームにより吸水パイプが傾いてしまう場合は、別売りのアーム(4004560)をご使用下さい。また水槽フレームの巾が大きすぎて吸水パイプがセットできない場合は、図の矢印部をカットしてホースを接続して下さい。カット部はケガをしないように、処理して下さい。折れ曲がる場合にはエルボーコネクター(P16参照)をご使用下さい。吸水パイプが長い場合、底砂から5cm以上の位置を目安にカットしてご使用下さい。

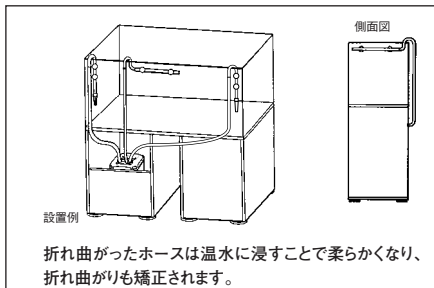


② 排水部のセット

図のようにオーバーフローパイプとシャワーパイプをホースによって接続し、止水栓をセットしてから、クリップ付吸着盤で取り付けます。



③ 吸水と排水のホースは、ホースが折れたり、たわまない(また、パイプから抜けないよう)に吸水パイプやシャワーパイプに接続します。

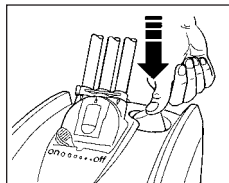


折れ曲がったホースは温水に浸すことで柔らかくなり、折れ曲がりも矯正されます。

V 呼び水のしかた

必ずシャットオフレバーが「ON」の位置になっていることを確認して下さい。

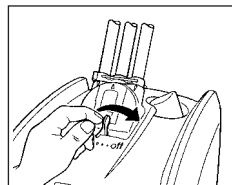
電源を切った状態で、呼び水レバーをしっかりと奥まで押し込みます。するとフィルターケース内に水槽から水が導かれます。そして、排水ホースの中の水が水槽の水位と同じまで上昇し、フィルターケースが満水になったことが確認できたら、プラグをコンセントに差し込んで2080を作動させます。なお、2080を作動させてから30分ほどの間は、正常に作動しているか、また、各部に水漏れはないかを必ずチェックして下さい。



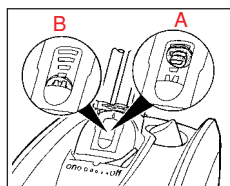
⚠ よび水が終了するまで電源プラグをコンセントに入れないで下さい。

VI フローインジケータの動作確認

① シャットオフレバーを徐々にゆっくりと「OFF(閉じる)」の方向に傾けていきます。



② すると、赤い円盤状のフローインジケータが下図Aの状態からBの状態になって、水流が遮断されたことが確認できます。2080を作動させているにもかかわらず、フローインジケータがBのような状態を示していたら、水が流れていない証拠なのでその原因を調べます。また、ろ材の汚れによって流量が低下した場合も、フローインジケータはBの状態近くになりますので、メンテナンスの目安とすることができます。なお、通常作動時にはシャットオフレバーは必ず「ON(開く)」の方向にいっぱいまで傾けてご使用下さい。



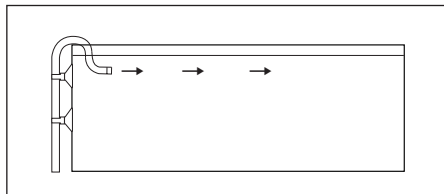
⚠ シャットオフレバーにて流量調整をする場合は、ホースアダプター内のバルブ(白)にゴミが詰まらないようご注意ください。

VII 排水が強すぎる場合の対策

水流を弱くしたい場合は、下記いずれかの方法で対策して下さい。

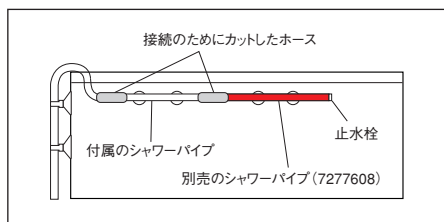
<オーバーフローパイプでの排水>

シャワーパイプを使わずに直接オーバーフローパイプから排水させます。この場合、水流がシャワーからの噴射水流ではなく大きな流れの循環水流となります。



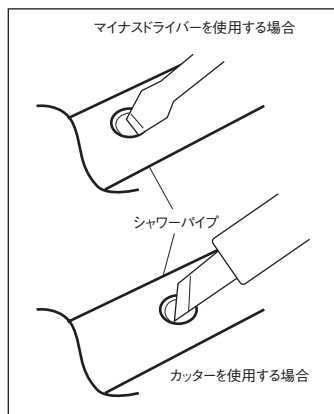
<シャワーパイプの増設>

付属のシャワーパイプの先に別売のシャワーパイプを接続し、シャワーパイプを延長することで穴の数を増やして水流を弱めます。延長したシャワーパイプが長い場合は、適当な長さにカットしてご使用下さい。



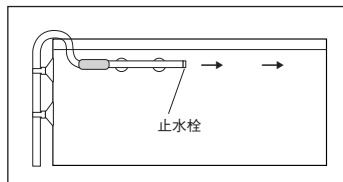
<シャワーパイプ穴の拡張>

シャワーパイプの穴を拡張します。カッターナイフやマイナスドライバーのエッジ部分を使ってシャワーパイプの穴をえぐり好みの大きさに拡張させます。1度拡張した穴は元に戻せないで、こまめな調整を行いながら作業して下さい。なお作業時には怪我をしないようにくれぐれもご注意して下さい。



<シャワーパイプ止水栓を外す>

シャワーパイプの先にある止水栓を外します。これによりシャワーからの噴射水流をなくすことができます。



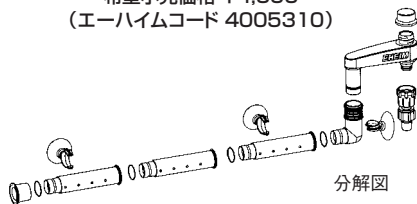
<インストレーションセット②での排水>

別売のインストレーションセット② (4005310) を購入しシャワープラグ (長さ11cm) を拡張してご使用下さい。

インストレーションセット②
(ホース径: 16/22mm)



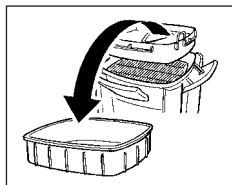
希望小売価格 ¥4,500
(エーハイムコード 4005310)



以上いずれの方法でも毎時の流量は変化しません。

＜プレフィルターの掃除＞

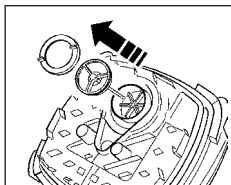
もっとも汚れやすいプレフィルターは、飼育条件を考慮して定期的に掃除して下さい。そのときには、付属のプレフィルターコンテナ移動用トレイを使用すると、床などに水をこぼさずに済みます。満水状態のプレフィルターは重いので、取り扱いにはご注意ください。なお、プレフィルターコンテナに入っている粗目フィルターパッドは、洗浄して再使用を2～3回繰り返したら、新品と交換して下さい。また、プレフィルターの掃除の際には、ついでにろ材固定板を外して細目フィルターパッドの汚れ具合も確認して下さい。もし汚れがひどいようなら新品と交換して下さい。



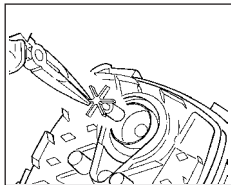
△ 細目パッドは洗浄しての再利用はできません。新しいものと交換して下さい。

＜インペラー部の掃除＞

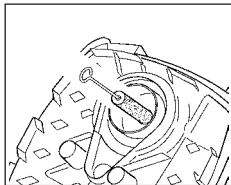
① モーターヘッド裏側の下部カバー、スピンドル受、スピンドルを取り出し、よく洗浄します。スピンドルは折れやすいので折損には注意して下さい。



② インペラーの羽根をラジオペンチなどで軽くつまんで取り出し、よく洗浄します。このとき、ラジオペンチを強く握るなどして羽根を傷つけないように注意して下さい。

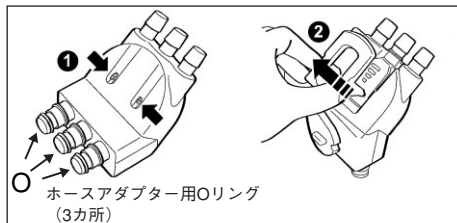


③ モーターヘッドのインペラー挿入部全体をインペラーブラシ(4009570)でよく掃除し、その後、全体を元通りに組み立てます。



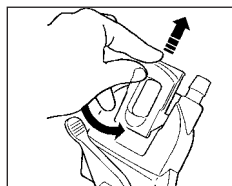
＜ホースアダプター部の掃除＞

① ホースアダプターの裏側のセーフティーキャッチ(①図)を左右から軽く押しながら、フローインジケーターカバー(②図)を取り外します。

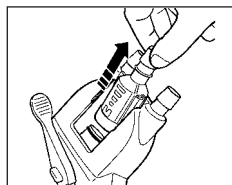


△ ホースアダプター用Oリングが正しく取り付けられているか、劣化や汚れがないか点検して下さい。

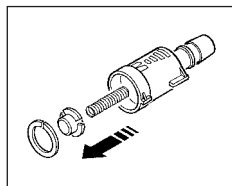
② フローインジケーターカバーを取り外します。



③ フローインジケーター本体を取り外します。



④ フローインジケーターの内部の部品を取り出し、すべてをよく洗浄します。このときは小さな部品の紛失に特にご注意下さい。また、内蔵されているスプリングを無理に延ばしたり縮めたりするとフローインジケーターが正常に作動しなくなりますのでご注意下さい。



故障かな？と思ったら

● モーターヘッドをフィルターケースに装着することができない (EZクリップにて閉めることができない)

原 因	処 置 方 法
フィルターケース内に入れるものが間違っている。	正しく入れ直す。(P8参照)
ろ材などが入り過ぎている。	ろ材を適正な量に調整する。
プレフィルターコンテナとパーティションパイプが正しく接続されていない。	正しく接続し直す。
Oリングが正しく収まっていない。	Oリングを正しい位置にセットし直す。 また、水漏れの原因となるのでOリングの破損や傷も合わせてチェックする。

● モーターヘッドとフィルターケースの間での水漏れ

原 因	処 置 方 法
EZクリップが正しくロックされていない。	4つあるEZクリップそれぞれを正しく確実にロックする。
OリングやOリングが噛み合う溝などが汚れていたり異物を挟んでいる。	汚れや異物を取り除き、Oリングの破損や傷も合わせてチェックする。 Oリング保護のためのエーハイム ワセリン (7345988) を塗布する。
Oリングがちゃんと収まっていなかったり、破損しており水密効果を失っている。	正しい位置にセットし直す。もし破損していればOリングを交換する。

● モーターが動かない

原 因	処 置 方 法
電源が入っていない。	プラグをコンセントに差し込む。
スピンドルの折損。	スピンドルを交換する。
インペラーがセットされていない。 あるいはインペラーが砂粒や貝などでロックされている。	インペラーをセットする。インペラーがロックする原因を取り除く。

● シャットオフレバーがひっかかる

原 因	処 置 方 法
シャットオフレバーの動きがきつくなっている。	シャットオフレバーの可動部と白いノブにエーハイム ワセリン (7345988) を塗布し、数回動かして滑らかに動くようにする。

● 呼び水ができない

原 因	処 置 方 法
プレフィルターコンテナ内の逆流防止弁が正しく取り付けしていない。	逆流防止弁を正しく取り付け。(P6参照)
プレフィルターコンテナに水が入っている。	プレフィルターコンテナに水が入っていると呼び水できないので、 プレフィルターコンテナから水を抜いて再度呼び水をする。

● 片方の吸水パイプからしか吸水していない

原 因	処 置 方 法
水面とフィルターモーターヘッドの高低差が50cm以下である	2080を作動させた状態で水槽の中に手を入れ、吸水しているほうの 吸水パイプのストレーナーを外し、吸水パイプの先端を指で一時的に塞ぐ。 こうして吸水していないほうの吸水パイプが水を吸い込むようになったら、 ストレーナーを戻して元通りにセットする。 または、吸水している方の吸水ホースを指ではさんでつぶし、一時的に水の 流通を止め、吸水していなかった方の吸水パイプからの吸水が始まったら、 水の流通を止めた方のホースを元の状態に戻す。

● 流量の大幅な低下

原 因	処 置 方 法
シャットオフレバーが正しい位置「ON」にセットされていない。	正しい位置にセットする。
ホースアダプターの内部が汚れている。	ホースアダプターの内部を排水口や吸水口からパイプクリーナー（4005550）を使ってよく洗浄する。
ホースが折れたりつぶれたりしている。	ホースの折れた箇所やつぶれた箇所を修復する。
ホースの内部がひどく汚れたり詰まったりしている。	ホースクリーナー（4006570）を使ってホースの内部をよく洗浄する。
片方の吸水パイプからしか吸水していない。	2080を作動させた状態で水槽の中に手を入れ、吸水しているほうの吸水パイプのストレーナーを外し、吸水パイプの先端を指で一時的に塞ぐ。こうして吸水していないほうの吸水パイプが水を吸い込むようになったら、ストレーナーを戻して元通りにセットする。 または、吸水している方の吸水ホースを指ではさんでつぶし、一時的に水の流通を止め、吸水していなかった方の吸水パイプからの吸水が始まったら、水の流通を止めた方のホースを元の状態に戻す。
ストレーナーがゴミなどで詰まっている。	ストレーナーを掃除してゴミを除去する。
ろ材やろ材コンテナなどがきわめて汚れている。	ろ材やろ材コンテナなどを洗浄して汚れを除去する。
サブストラットプロをネットバッグに入れてからろ材コンテナに入れた。	2080ではネットバッグを使用しない。
間違ったろ材を使用している。	正しいろ材に入れ替える。 2080にはサブストラットプロのラージとレギュラーを使用する。
ろ材の配置の順番が間違っている。	正しい順番に直す。（P8参照）
細目フィルターパッドの入れ方を間違っている。	細目パッドはろ材コンテナの上にセットする。（P8参照）
フィルターパッドが汚れている。	フィルターパッドを洗浄するか新品と交換する。
モーターヘッドのインペラー挿入部やインペラーなどが汚れている。	掃除する。（P9参照）
ホースやろ材などが汚れていないにもかかわらず流量が著しく低下した。	本体内部に空気が溜まり、それが流量を低下させる原因となることがあるので、数回プラグの抜き差しをしたり、本体を軽くゆすったりして空気抜きをする。それでも変化がない場合はエーハイム販売店またはサービスセンターにご相談下さい。

● 2080のエアがみが治らない（フィルター内に空気が残っている／入っている）

原 因	処 置 方 法
2080の設置場所。	2080は、最低でもその本体上端が水槽の水位より10cm下になるように設置する。理想的には水槽の下に設置する。
ホースから空気を吸い込んでいる。	リークがないかホースの接続部をすべてチェックし、リークを解消する。
ディフューザーからの微細な気泡を吸い込んでいる。	ディフューザーの設置位置を変えて2080が気泡を吸い込まないようにする。 またはディフューザーの使用をやめる。
ろ材やろ材コンテナなどがきわめて汚れている。	ろ材やろ材コンテナなどを洗浄して汚れを除去する。
サブストラットプロをネットバッグに入れてからろ材コンテナに入れた。	2080ではネットバッグを使用しない。
ストレーナー近くでエアレーション（エアポンプ）している。	エアがストレーナーに入らないよう、遠ざけて下さい。

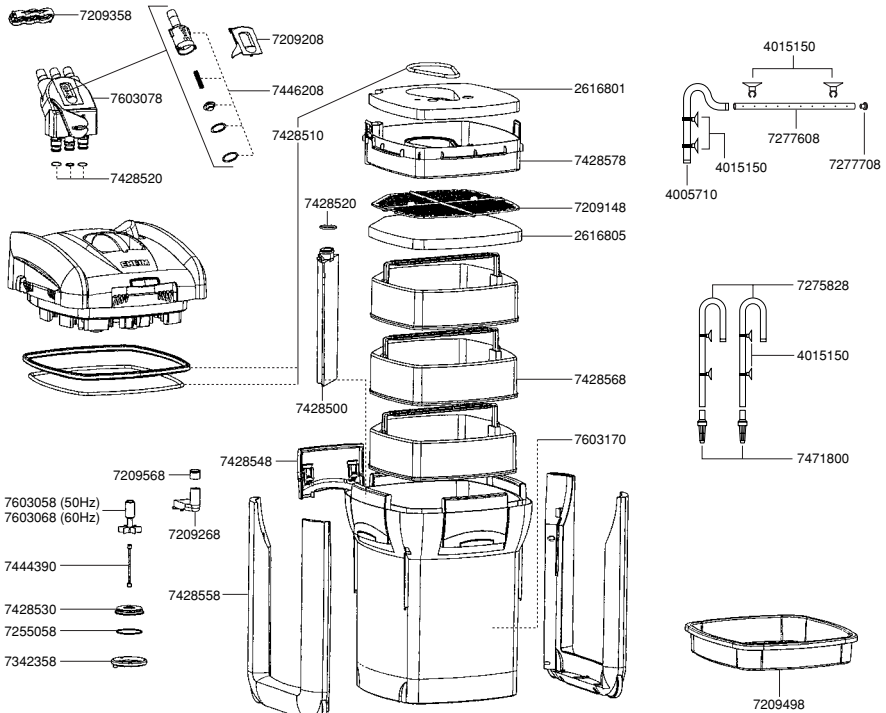
※ 上記に該当しない場合は、エーハイム販売店またはエーハイムサービスセンターにご相談下さい。

※ エーハイムプロフェッショナル3 2080はヘルツ別に製造されていますので、ヘルツの異なる地域でのご使用はおやめ下さい。

ご注意!

- 品質向上等のため、予告なく仕様を変更することがあります。
- 誤ったご使用方法に起因する損害につきましては責任を負いかねます。
- 飼育されている魚など生体の病気や死亡、水草の枯れに対する補償は致しかねます。予めご了承下さいようお願い申し上げます。

主要部品図



モーターヘッド部

エーハイムコード	品 名
7209358	ホースクランプ 2080用
7603078	ホースアダプター 2080用
7446208	フローインジケーター 2080用
7209208	インジケーターカバー 2080用
7428520	ホースアダプター用Oリング 2080用
7428510	フィルターケースOリングセット 2080用
7603058	インペラー 50Hz
7603068	インペラー 60Hz
7444390	スピンドル/ラバー
7428530	スピンドル受け 2080用
7255058	モーター部Oリング
7342358	下部カバー 2080用
7209568	排水コネクター 2080用
7209268	排水コネクター-エルボ -2080用

フィルターパッド(エーハイム2080専用ろ材)

エーハイムコード	品 名
2616801	フィルターパッドセット ・粗目パッドプレフィルター用1枚 ・細目パッド2枚入
2616805	細目フィルターパッド 3枚入

フィルターケース部

エーハイムコード	品 名
7428578	プレフィルターコンテナ 2080用
7209148	ろ材固定盤 2080用
7428568	ろ材コンテナ 2080用
7428548	EZクリップ(ダブル) 2080用
7428500	パーティションパイプ(Oリング付) 2080用
7603170	フィルターケース 2080用
7428558	フィルターケースカバー 2080用
7209498	プレフィルター移動用トレイ

エーハイム2080アクセサリー〈吸水〉

エーハイムコード	品 名
4005950	T-ジョイント
4015100	エルボ-コネクター
4005550	パイプクリーナー
4006570	ホーススクリーナー
4015150	クリップ付吸着盤(2ヶ入)
4005940	ホース(1mにつき) φ16/22mm
4005949	ホース(3m巻) φ16/22mm
4005530	ホースバンド(2ヶ入)
4005800	プラスチックパイプ(1m)
3535100	油膜取り(中)

エーハイム2080アクセサリー〈排水〉

エーハイムコード	品 名
4005950	T-ジョイント
4015100	エルボ-コネクター
4005550	パイプクリーナー
4006570	ホーススクリーナー
4015150	クリップ付吸着盤(2ヶ入)
4005940	ホース(1mにつき) φ16/22mm
4005949	ホース(3m巻) φ16/22mm
4005650	ディフューザー
4005530	ホースバンド(2ヶ入)
4005800	プラスチックパイプ(1m)

吸・排水部

エーハイムコード	品 名
7275828	吸水パイプ 2080用
7277608	シャワーパイプ
7277708	止水栓 シャワーパイプ用(2ヶ入)
4005710	オーバーフローパイプ
7471800	ストレーナー

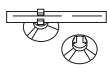
ワセリン

エーハイムコード	品 名
7345988	ワセリン

2080 アクセサリー表

エーハイムでは目的、用途に合わせて選べる豊富なアクセサリが用意しています。お持ちのエーハイムフィルターの性能アップに、またフィルター掃除などの作業を簡単にするためにエーハイムの各種アクセサリをご活用下さい。

ホース (1mにつき)	エーハイムコード
	吸水側 排水側 内径16/外径22 4005940

クリップ吸着盤 (2ヶ入)	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4015150

パイプクリーナー	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005550

ホース (3m巻)	エーハイムコード
	吸水側 排水側 内径16/外径22 4005949

プラスチックパイプ (1m)	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005800

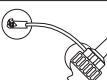
ホースクリーナー	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4006570

ダブルタップ	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005410

オーバーフローパイプ	エーハイムコード
	排水側 4005710

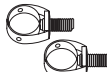
インペラーブラシ	エーハイムコード
	— 4009570

タップ	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005510

ディフューザー	エーハイムコード
	排水側 4005650

油膜取り (中)	エーハイムコード
	吸水側 3535100

エルボーコネクター	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005100

ホースバンド (2ヶ入)	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005530

T-ジョイント	エーハイムコード
	吸水側 排水側 4005950

エーハイムワセリン	エーハイムコード
	リング用 7345988

エーハイム ろ材

エーハイムコード	品名
 2510061	エーハイム サブストラットプロ レギュラー容量1ℓ
 2510751	エーハイム サブストラットプロ レギュラー容量5ℓ
2519000	エーハイム サブストラットプロ レギュラー5ℓ バック

エーハイムコード	品名
 2510062	エーハイム サブストラットプロ ラージ容量1ℓ
 2510112	エーハイム サブストラットプロ ラージ容量2ℓ
2519001	エーハイム サブストラットプロ ラージ5ℓ バック

エーハイムコード	品名
2616801	フィルターパッドセット ・粗目パッドプレフィルター用 1枚 ・細目フィルターパッド2枚入
2616805	細目フィルターパッド3枚入